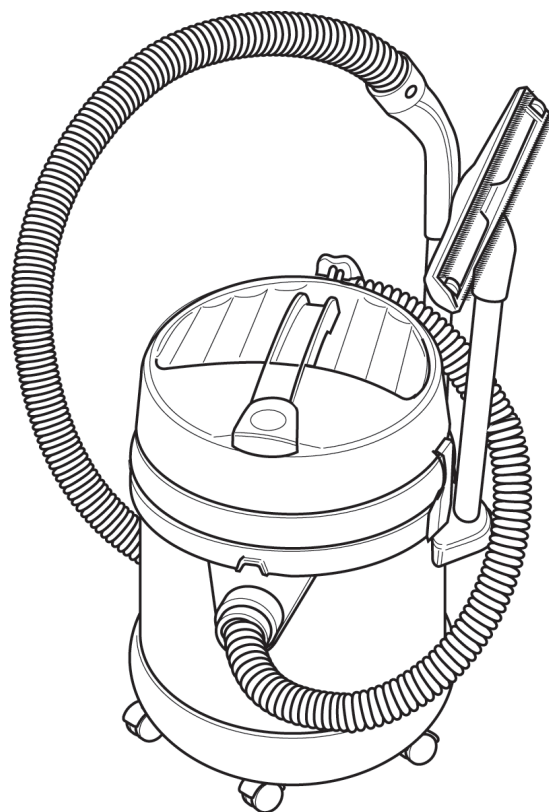


ケルヒャー業務用乾湿両用クリーナー

NT 27/1

取扱説明書



この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。
ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

◆もくじ

1. 安全にお使いいただくために	3～6
2. 仕様	7
3. 各部名称	8
4. ご使用前にご確認ください	9
5. ご使用前の点検事項	9
6. 組み立て方法	10～11
7. 使用方法	12～15
8. ゴミ、汚水がたまったら	16
9. お手入れ	17～18
10. 後片付け、保管	19
11. 故障かなと思ったら	20～21
12. 補修部品	22～23
13. ユーザー保証・問い合わせ先	24
14. 修理依頼書	25

1. 安全にお使いいただくために

◎ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



の記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



の記号は「気をつけてほしいこと（注意）」を示します。



の記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

洗浄は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。



ご使用時の警告



本体、電源プラグに水をかけないこと
感電する場合があります。

ぬれた手で電源プラグを触らないこと
感電する場合があります。

子供には触らせないこと
けがをする場合があります。

改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の部品を使用しないでください。

機能を十分に発揮しない場合が生じ思わぬ事故のもとになることがあります。

人体に向けて使用しないこと

皮膚の裂傷、失明、難聴になる場合があります。

危険物のある場所で使用しないこと

ガソリンスタンドなど、危険物のある場所では絶対に使用しないでください。

引火爆発、火災になる原因となります。

爆発の危険性があるものを吸引させないこと

ガソリン、うすめ液や燃料オイル、アセトンなどの溶剤、アルミニウムやマグネシウムを含むごみは吸引させないでください。

爆発する危険性や、機械本体に悪い影響を与える可能性があります。

人体に有害な物質は吸引しないこと

アスベストを含む有害物質は除去できません。また、有害物質を吸引した機械の修理はいたしません。



汚染された可能性のある場所を洗淨する場合はマスクなどの適切な防護具を身に着けること

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行うこと
個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。



電気に関する警告



交流 100V 単相電源で使用する
異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。
ラベルに記載された電源でご使用ください。

ケーブルは全てほどこき確実にコンセントへ差し込むこと
差し込みがゆるい場合、プラグの変形、ショート、発火の原因となります。
巻いた状態で使用した場合電源コードが過熱する場合があります。

延長コードは仕様に適した規格品を使用すること
規格以下の延長コードを使用した場合、火災の原因となります。
2mm²のケーブルで10mまで、3.5mm²のケーブルで30mまで使用で
きます。

延長リール使用時は全て引き出した状態で使用すること
巻かれた状態で使用した場合、電源プラグが溶ける場合があります。



電源ケーブルに異常がある場合は使用しないこと
折れ曲がり、ケーブルにつぶれがある場合は使用しないでください。
発火、感電することがあります。

電源プラグの形状が変形している場合は使用しないこと
プラグの変形、刃の折れ曲がりがある場合は使用しないでください。
発熱、火災、感電の原因になります。

コードを引っ張らないこと
引き抜くときは先端のプラグを持ってください。
コードが壊れて感電やショートを起こし、火事の原因になります。

タコあし配線はしないこと
複数の電気製品を同じコンセントで使用した場合、ブレーカーがショート
して火災、感電の原因になります。必ず単独で使用してください。

雨天時に屋外で使用しないこと
絶縁、劣化により感電する可能性があります。



使用上の注意



オイルなどの通電性のない物を吸い込む場合は定期的に回収量を確認すること

水位センサーが作動せず、タンクがいっぱいになってもモーターが止まらず、不具合を引き起こす可能性があります。

ペーパーフィルターバッグは定期的に交換すること
ペーパーフィルターバッグが詰まった場合、吸い込みが低下します。

濡れたゴミ、汚水を吸う場合はスポンジフィルターに交換すること

筒型フィルターを取り付けた状態で濡れたゴミ・汚水を吸った場合、フィルターが壊れます。

乾いたゴミを吸う場合は、筒型フィルターを必ず取り付けること
筒型フィルターを取り付けない状態で粉塵を吸った場合、粉塵が排気口から噴出します。

オイルを吸い込んだ後はタンクを洗浄すること

オイルを長時間放置するとタンクが変形する恐れがあります。

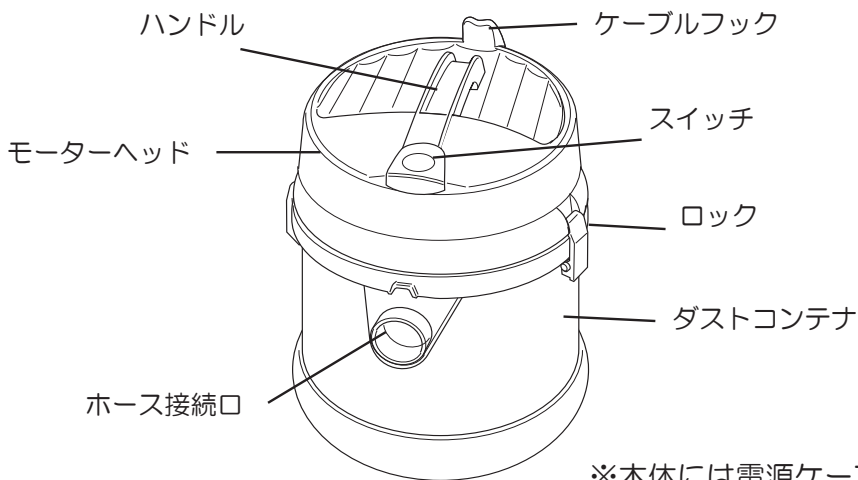
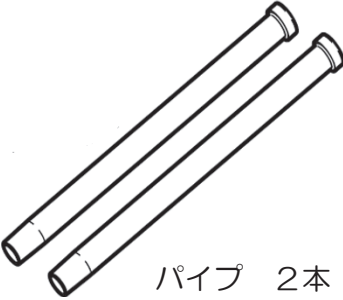
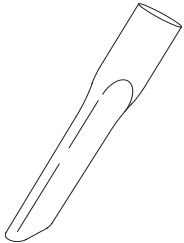
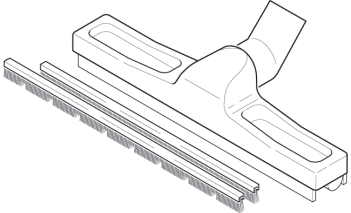
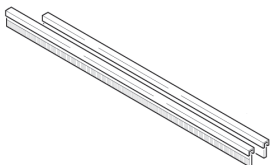
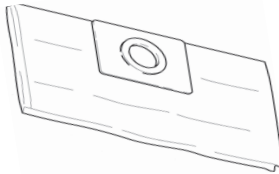
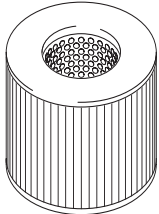
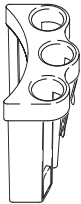
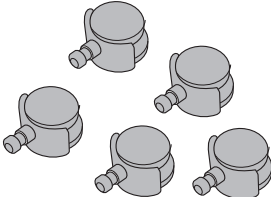
2. 仕様

NT 27/1 仕様	
電源	100V～50/60Hz 共通
消費電力	1150w
吸引風量	67L/s
真空度	174hPa
騒音値	72dB(A)
ダストコンテナ容量	27L（乾いたゴミの場合）
	14L（汚水の場合）
寸法（長さ×幅×高さ）	420mm×420mm×525mm
フロアノズル幅	300mm
質量	7.7Kg（本体のみ）

※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

3. 各部名称

※アクセサリが全て揃っていることをご確認ください。

本体  ※本体には電源ケーブルが付いています。		
 サクションホース 1本 (ベンディングパイプ付)	 パイプ 2本	 コーナースノズル 1個
 フロアースノズル 1個 (ブラシ2本付)	 フロアースノズル用 スクイジー2本	 ペーパーフィルターバッグ 1個
 筒型フィルター 1個 (乾いたゴミ用)	 スポンジフィルター 1個 (濡れたゴミ、水用)	 キャップ 1個
 アクセサリホルダー 1個	 キャスター 5個	

4. ご使用前にご確認ください

* 全ての商品は作動テストの後出荷されております。

下記の事項を守り安全に作業をしてください。

- 本機はAC100V 50/60Hz 専用です。
- スイッチを入れたまま電源プラグの脱着をしないでください。
- 本体に水をかけないでください。
- 作業終了後必ずスイッチを切り電源プラグを抜いた状態で保管してください。
- 機械本体に乗らないでください。
- 機械本体を落とさないでください。
- 作業途中で現場から離れる場合には必ずスイッチを切り電源プラグを抜いた状態にしてください。

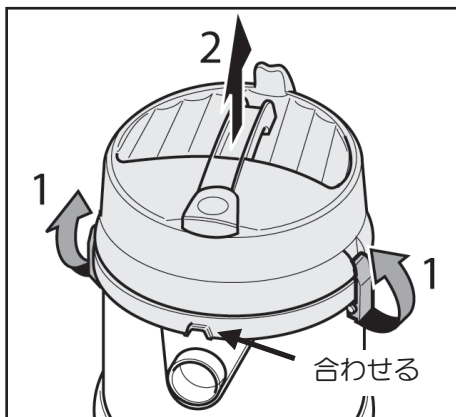
5. ご使用前の点検事項

1. 本体外観に損傷が無いか確認してください。
2. 電源ケーブルに傷が無いか確認してください。
3. 電源プラグの刃に変形などの異状が無いか確認してください。
4. サクションホースに損傷が無いか確認してください。
5. サクションホースにゴミ詰まりが無いか確認してください。

6. 組み立て方法

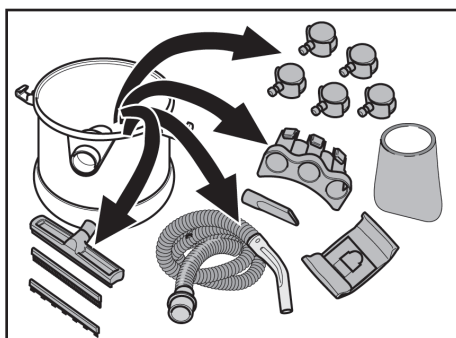


注意 本機の組み立ては、スイッチを切った状態でおこなってください。

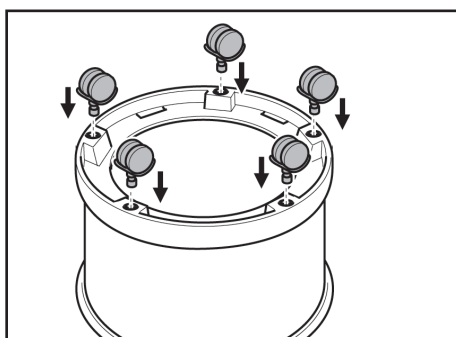


ロックを外し（１）、モーターヘッドを取り外してください（２）。

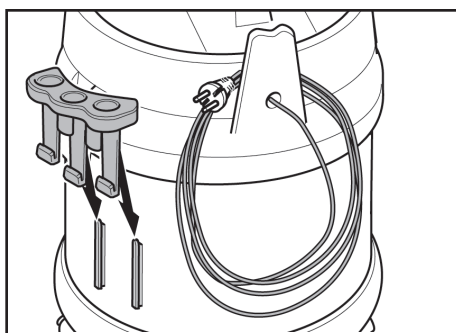
取り付ける場合はモーターヘッドの凹とタンクの凸を合わせてください。



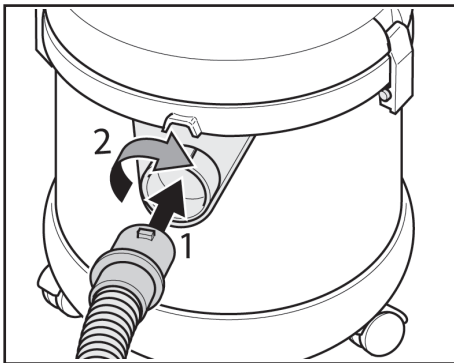
付属のアクセサリーをコンテナから取り出してください。



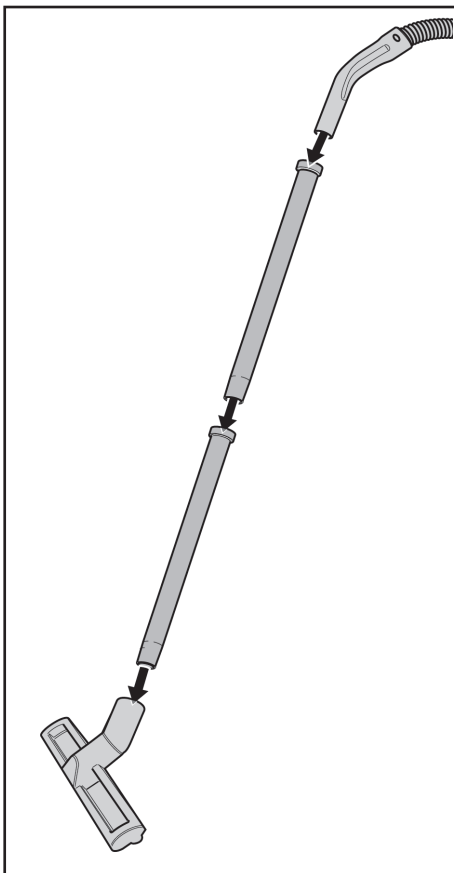
コンテナを逆さまにし、キャスター（５個）をしっかりと差し込んでください。



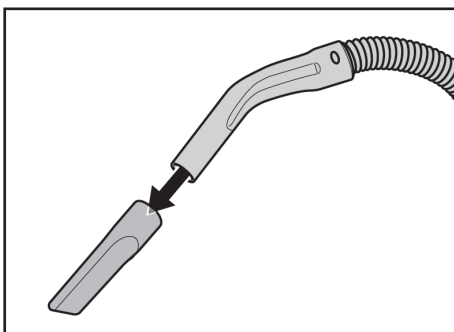
アクセサリーホルダーを左図のように矢印部分に差し込んでください。



サクションホースの爪を、本体ホース接続口の穴に合わせて差し込み、時計回りに回して固定します。



サクションホースの先端に、パイプ、フロアノズルを取り付けます。

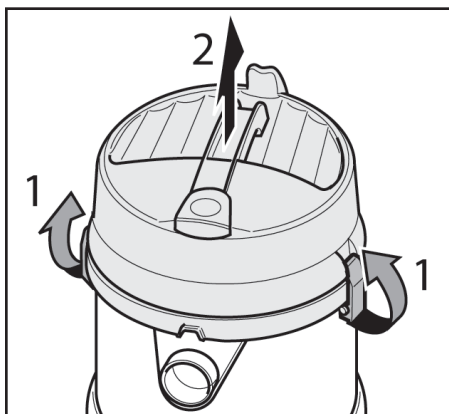


コーナースノズルをサクションホース先端に取り付けます。

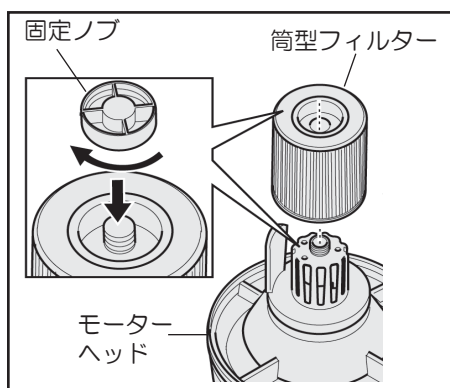
※コーナースノズルは、パイプにも取り付けることができます。

7. 使用方法

〈乾いたゴミの場合〉



ロックを外し（１）、モーターヘッドを取り外してください（２）。



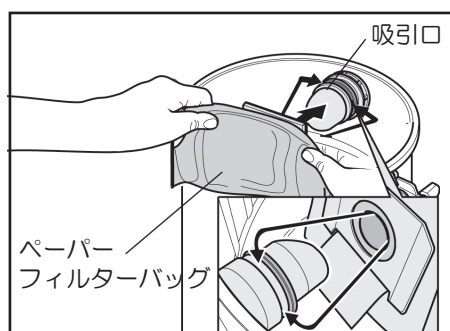
モーターヘッドを逆さにし、筒型フィルターをはめます。

固定ノブを筒型フィルターの爪にあわせて時計回りに回し、しっかり固定します。

（筒型フィルターは既に組み込まれている場合もあります。）

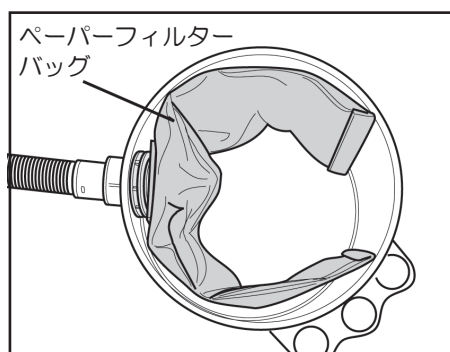


乾いたゴミを掃除する際には、必ず筒型フィルターを装着してください。

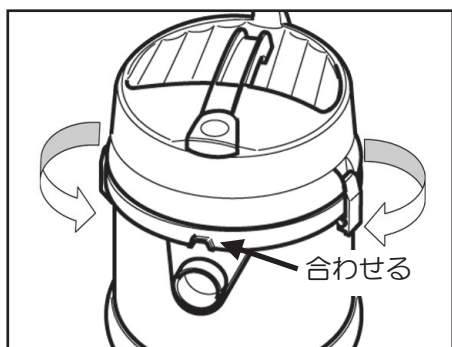


ペーパーフィルターバッグを使用する場合
ダストコンテナの吸引口にしっかり差し込みます。

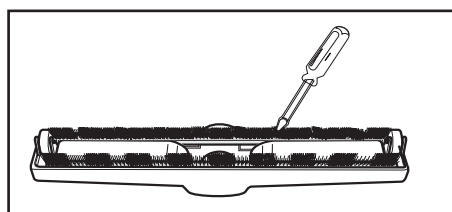
ペーパーフィルターバッグを使用しない場合
筒型フィルターの目詰まりが生じます。
定期的に筒型フィルターのメンテナンスを行ってください。



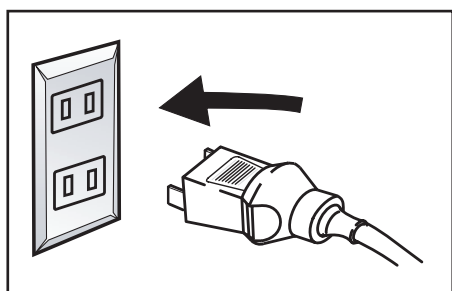
ペーパーフィルターバッグを取り付ける場合には
左図のように取り付けてください。



モーターヘッドの凹とタンクの凸を合わせた状態でモーターヘッドをロックしてください。

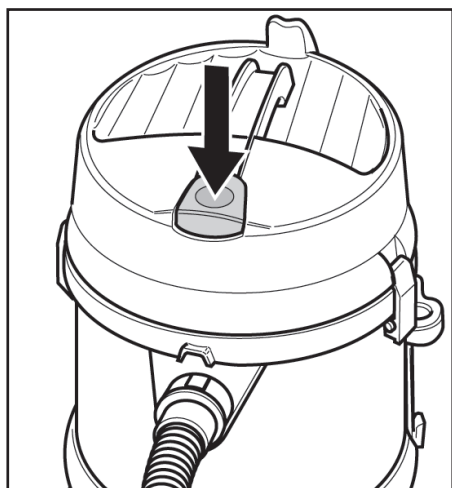


フロアーノズル裏面にブラシが2本取り付けられていることを確認してください。
スクイジーが取り付けられている場合はマイナスドライバーを差し込み取り外してください。
(ケガをしないように注意してください。)



電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

●電源プラグにガタツキ、変形がある場合は使用を中止してください。



スイッチを押し、作業を開始してください。

－ 作業を中断する場合または終了する場合 －

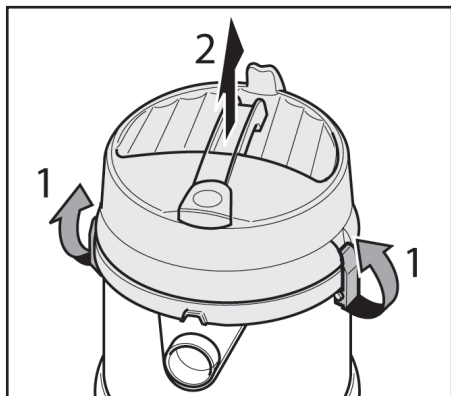
スイッチを押して電源を切り、電源プラグを抜いてください。



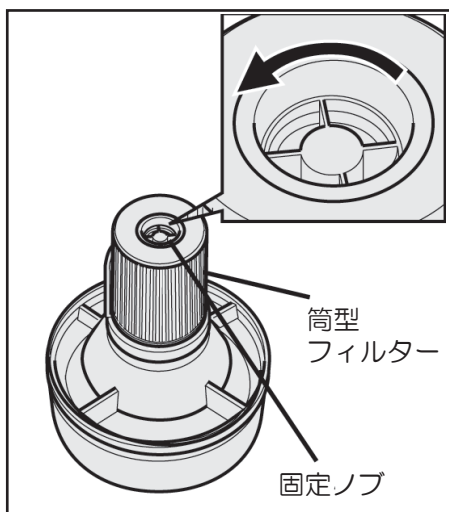
注意

電源プラグを抜く際には、電源ケーブルを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

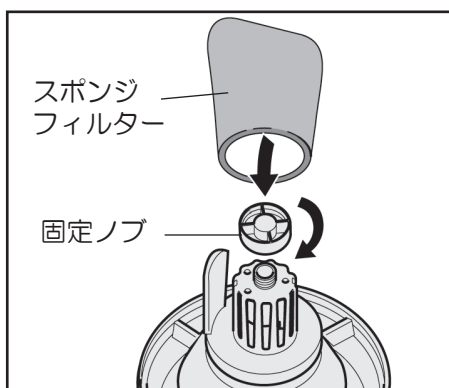
＜湿ったゴミ、汚水の場合＞



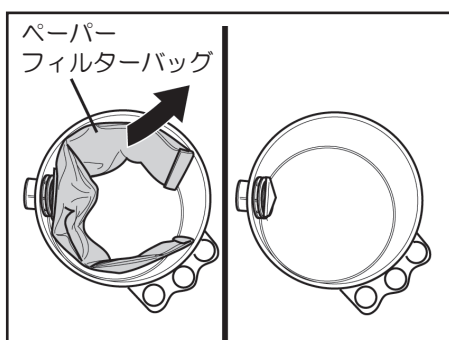
ロックを外し（１）、モーターヘッドを取り外してください（２）。



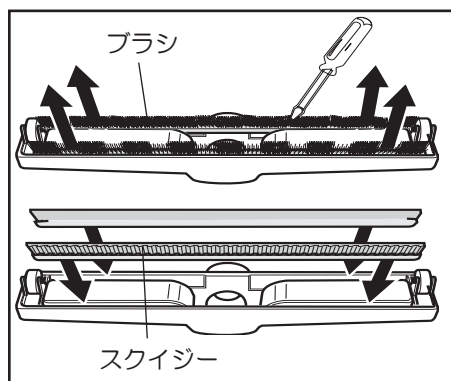
モーターヘッドを逆さにし、筒型フィルターが取り付けられている場合には、固定ノブを反時計回りに回し、筒型フィルターを取り外します。



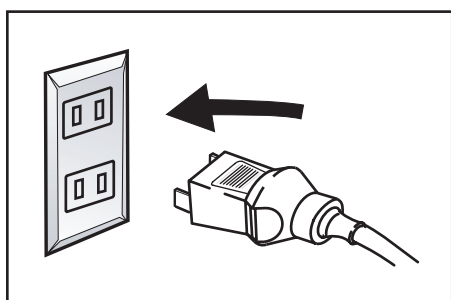
固定ノブをなくさないために、モーターヘッドの裏に時計回りに回して取り付けてください。スポンジフィルターをはめ込みます。



ペーパーフィルターバッグを取り外します。

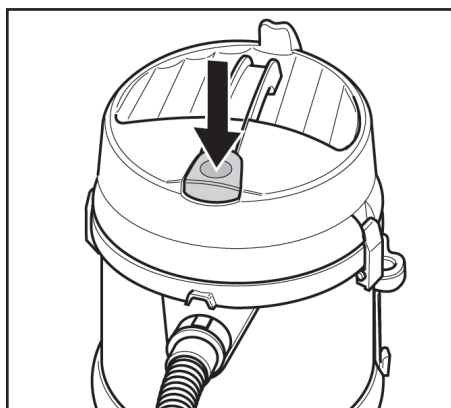


フロアーノズル裏面のブラシをマイナスドライバーを差し込み取り外し、スクイジーを差し込んでください。
スクイジーの、凹凸面が外側になるように挿入してください。
(ケガをしないよう注意してください。)



電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

●電源プラグにガタツキ、変形が有る場合は使用を中止してください。



スイッチを押し、作業を開始してください。

- 作業を中断する場合または終了する場合 -

スイッチを押して電源を切り、電源プラグを抜いてください。



注意

電源プラグを抜く際には、電源ケーブルを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

8. ゴミ、汚水がたまったら

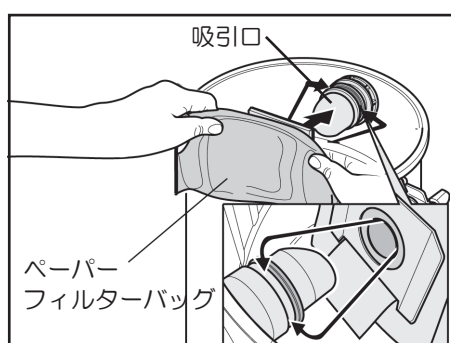


警告

ペーパーフィルターバッグの交換や湿ったゴミ、汚水を捨てる際には、スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

＜乾いたゴミの場合＞

ペーパーフィルターバッグがいっぱいになると吸引力が低下します。以下の手順で定期的に交換をしてください。



ペーパーフィルターバッグの交換

モーターヘッドを取り外し、いっぱいになったペーパーフィルターバッグを取り外します。

新しいペーパーフィルターバッグをダストコンテナの吸引口にしっかり差し込み、モーターヘッドを取り付けます。



ペーパーフィルターバッグを取り付けない状態でゴミを吸引した場合、筒型フィルターがすぐに目詰まりを起こします。定期的なメンテナンスが必要です。

＜湿ったゴミ、汚水の場合＞

ダストコンテナの汚水がいっぱいになると、自動的に吸引が停止します。（この時、モーターは停止しません。）以下の手順で汚水を捨ててください。

スイッチを切り、電源プラグを抜きます。

モーターヘッドを取り外し、ダストコンテナの汚水を捨ててください。



汚水の処理については、各地方自治体の規定に沿って行なってください。

9. お手入れ

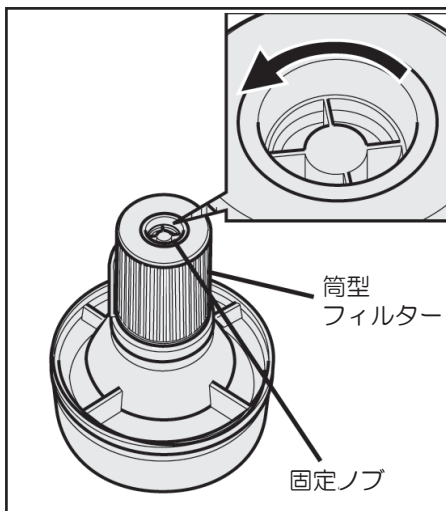


警告

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

＜筒型フィルターの清掃、交換＞

筒型フィルターが詰まっている場合には、吸引力が低下します。以下の手順で定期的に交換をしてください。



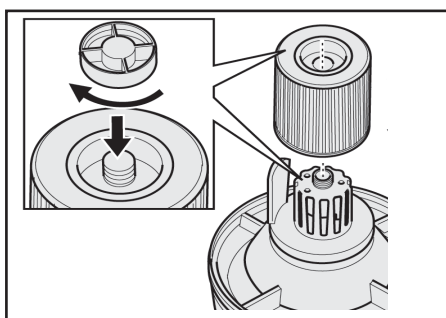
筒型フィルターの取り外し

モーターヘッドを取り外して逆さにし、固定ノブを反時計回りに回して取り外します。

筒型フィルターを抜き取ります。

清掃方法

エアブローで付着したゴミを取り除いてください。



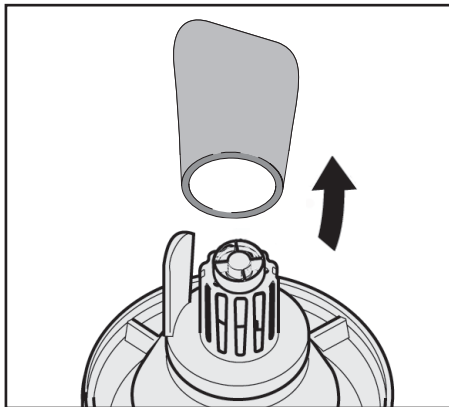
筒型フィルターの取り付け

清掃後の筒型フィルターまたは、新しい筒型フィルターをはめ、固定ノブを時計回りに回してしっかり固定してください。

＜スポンジフィルターの交換、清掃＞

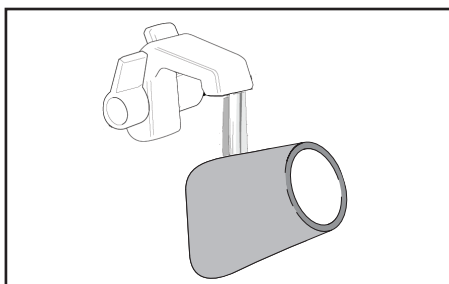
スポンジフィルターが詰まっている場合には、吸引力が低下します。

湿ったゴミ、汚水の清掃後は、モーターヘッドに装着しているスポンジフィルターを清掃し、必要に応じて新しいものと交換してください。



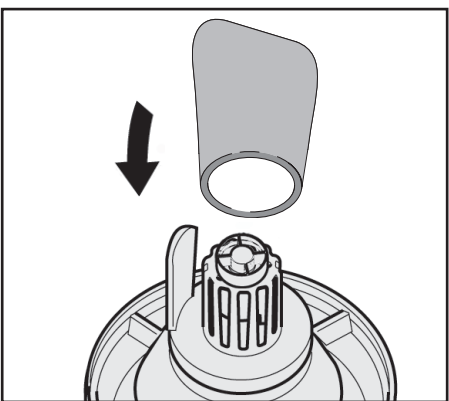
スポンジフィルターの取り外し

モーターヘッドを取り外して逆さにし、スポンジフィルターを取り外します。



スポンジフィルターの清掃

スポンジフィルターの詰まりを取除く場合は、水ですすいでください。



スポンジフィルターの取り付け

スポンジフィルターを取り付ける際には、モーターヘッドにしっかり装着してください。

＜ダストコンテナの清掃＞

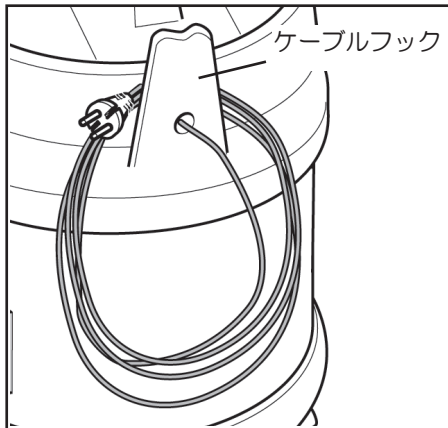
ダストコンテナを汚れたまま保管した場合、悪臭が発生する場合があります。湿ったゴミ、汚水を捨てた後は、コンテナ内部をすすいでください。

＜本体が汚れている場合＞

本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸したやわらかい布を固くしぼって拭き取ってください。

10. 後片付け・保管

＜後片付け＞

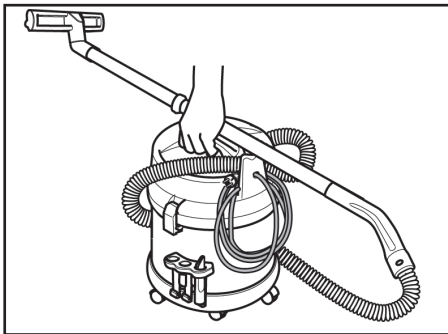


電源ケーブルを本体後部のケーブルフックに巻きつけてください。

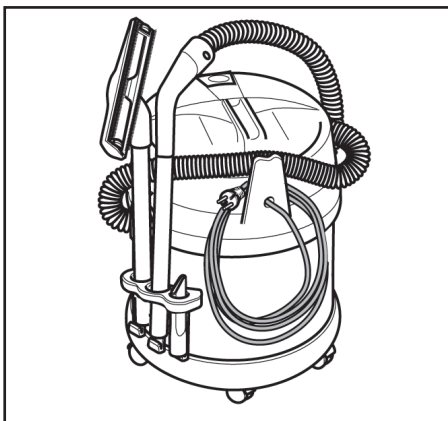


注意

■電源プラグを抜く際には、電源ケーブルを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
■電源ケーブルの巻き取りは本体側から巻き取ってください。
ケーブルの断線、ねじれを防止することができます。



本機を移動する際には、ホースを引っ張らずに、本体のハンドル及びアクセサリーを持って持ち運んでください。



ノズル類をアクセサリーホルダーに掛けて収納することができます。

＜保管＞

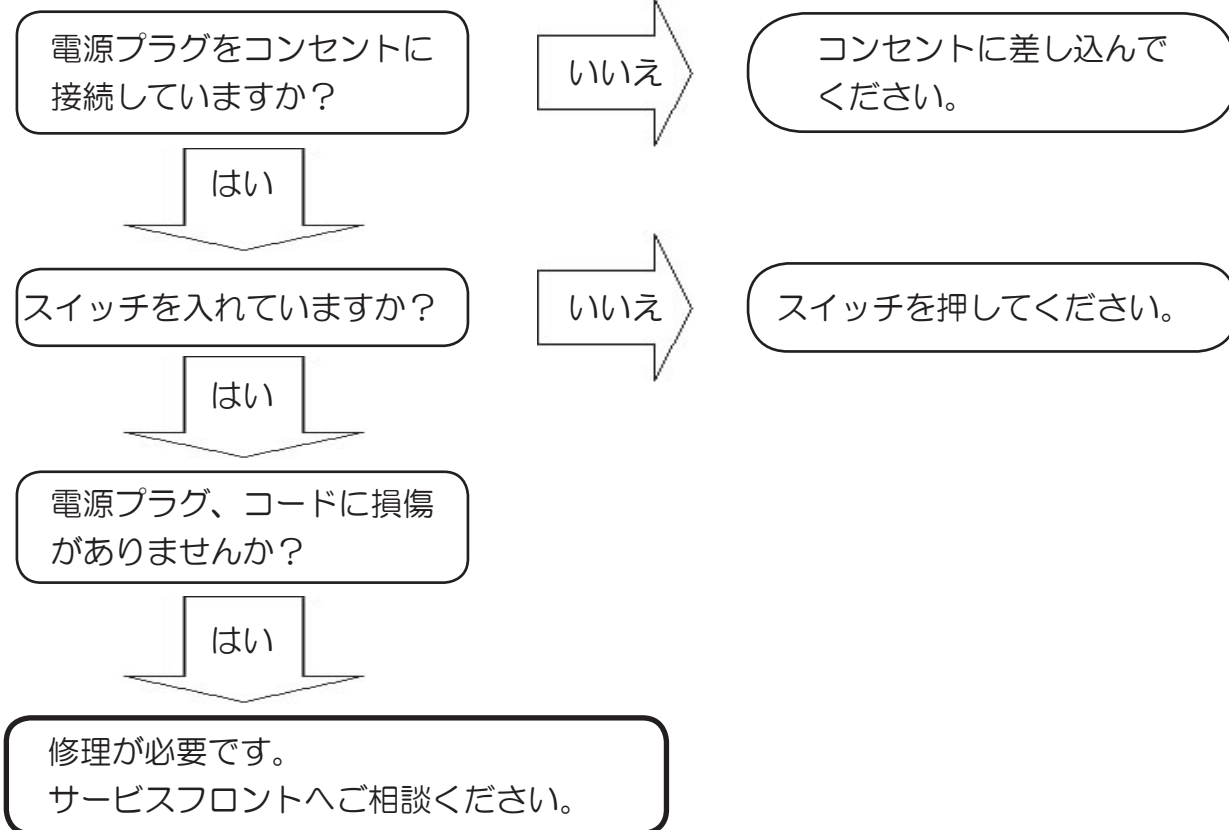
＊保管前に必ずお手入れをしてください。

＊必ず屋内の埃のかからない凍結しない場所に保管してください。

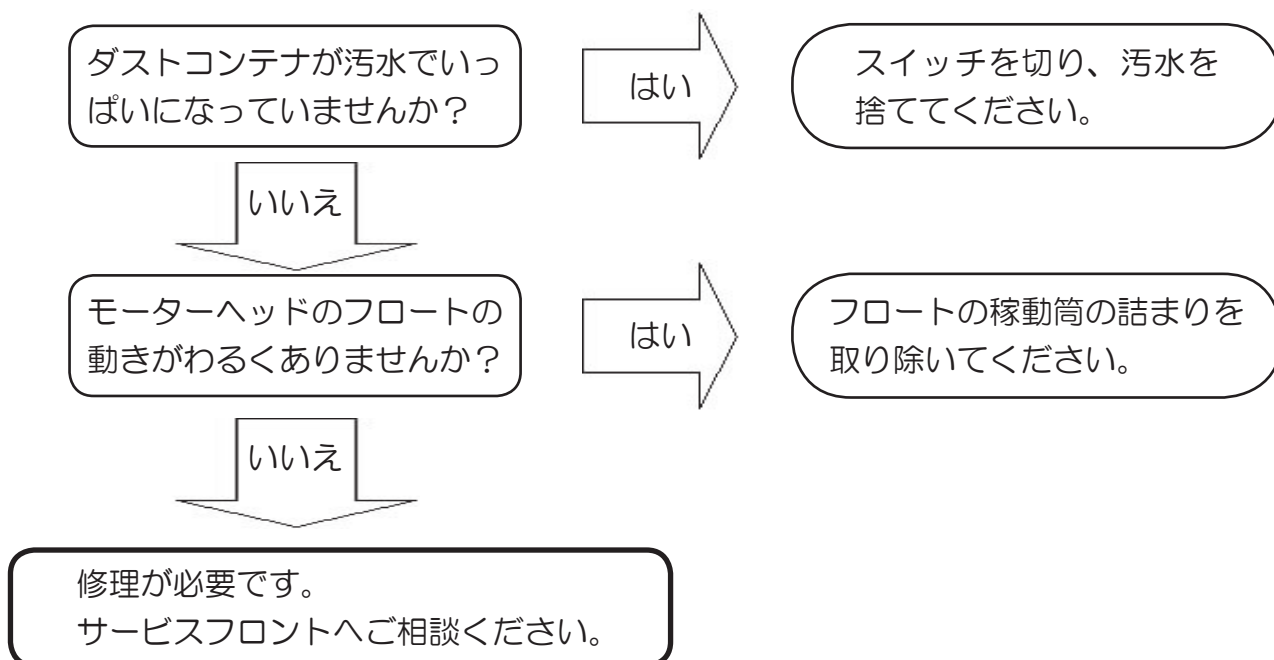
＊ガソリン、シンナー、ベンジン、掃除用、殺虫用、整髪用スプレーなどをかけないでください。破損、変質、変色の原因となります。

11. 故障かなと思ったら！

11.1 動かない！



11.2 モーターが作動しているのに吸引が停止した！



11.3 吸引が弱い！

ペーパーフィルターバッグ
に詰まりがありませんか？

はい

ペーパーフィルターバッグを
交換してください。

いいえ

筒型フィルター、スポンジ
フィルターに詰まりがあり
ませんか？

はい

詰まりがあるフィルターの
清掃または交換をしてくだ
さい。

いいえ

モーターヘッド、ホース、
パイプ、ノズルが正しく
装着されていますか？

いいえ

正しく取り付けてください。

はい

筒型フィルターが正しく
装着されていますか？

いいえ

筒型フィルターを正しく取り
付けてください。

はい

ホースに亀裂、破れがあり
ませんか？

はい

ホースを交換してください。

いいえ

ホース、パイプ、ノズルに
詰まりはありませんか？

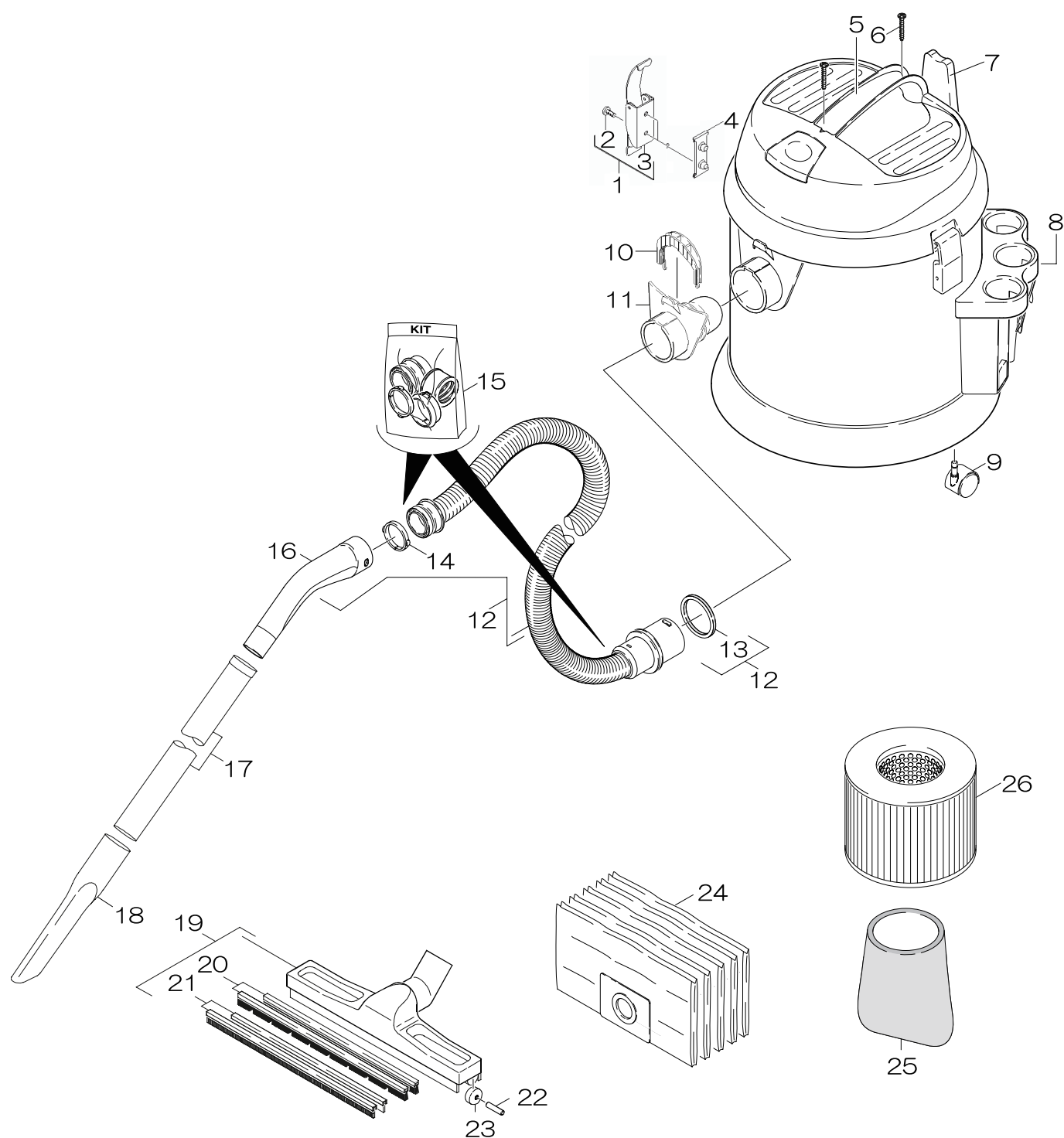
はい

詰まりを取り除いてください。

いいえ

修理が必要です。
サービスフロントへご相談ください。

12. 補修部品



※仕様変更等により商品と図が一致しない場合があります。
※注文番号は予告無く変更になる場合があります。

	注文番号	品名	数量
1	4.075-015.0	コンテナフック	2
2	7.303-116.0	スクリュー	4
3	9.437-537.0	ロッキングクリップ	2
4	9.412-173.0	プレート	2
5	5.321-711.0	ハンドル	1
6	7.303-084.0	スクリュー	4
7	5.069-006.0	カバー	1
8	5.032-430.0	ブラケット	1
9	6.435-353.0	キャスター	5
10	5.044-636.0	ブラケット	1
11	5.032-362.0	サクションコネクター	1
12	4.440-626.0	サクションホースベンディングパイプ付	1
13	6.273-202.0	ラバーコード	1
14	5.031-703.0	クリップ	1
15	2.639-690.0	修理キット	1
16	5.031-718.0	ベンディングパイプ	1
17	6.902-154.0	サクションパイプ 0.5 m	2
18	6.900-385.0	コーナースズル (195 mm)	1
19	6.906-512.0	フロアノズル	1
20	6.903-278.0	交換用ブラシ2個入り	1
21	6.903-277.0	交換用ゴム2個入り	1
22	6.437-026.0	シャフト	2
23	6.435-292.0	ローラー	2
24	6.904-290.0	ペーパーフィルターバッグ (5枚入り)	1
25	5.731-595.0	スポンジフィルター	1
26	6.414-789.0	筒型フィルター	1

13. ユーザー保証・問い合わせ先

ユーザー登録をされた場合のみ2年間の保証が適用されます。
保証規定は保証書をご確認ください。

修理・製品に関するお問い合わせ
サービスフロント

TEL：022-344-3164 または 022-344-3146

ケルヒャー ジャパン株式会社

本社： 宮城県黒川郡大和町松坂平3丁目2番

TEL (022)344-3140

14. 修理依頼書

修理を依頼する際は、この「修理依頼書」に故障状況などをご記入いただき機械に添付してください。

正確な修理を迅速に遂行するために非常に大切な情報です。

皆様のご協力をお願い致します。

修理料金は弊社ホームページに記載しております。（定額修理）

修理依頼日： 年 月 日

修理依頼書

機種名： NT 27/1 シリアルナンバー：

※シリアル番号は機械の外側に貼られている銀色のラベルに記載されています。

ご使用者様 氏名

ご連絡先 TEL：

FAX：

1) 購入日 年 月 2) 購入先

2) 使用頻度 ※当てはまる番号に印をつけ、日数を記入してください。

①毎日 ②週 日 ③月 日 ④年 日

3) 1回の作業時間 時間

4) 延長コードの使用 ない / ある m

5) 作業場所

6) 返送先住所：

※状況をなるべく詳しく説明してください。

